

～卒業生からの便り～ ✉ (第9 通目)



第9 通目は、別科修了後、母国にて日系企業に就職し、夢を実現した先輩からのお便りです。



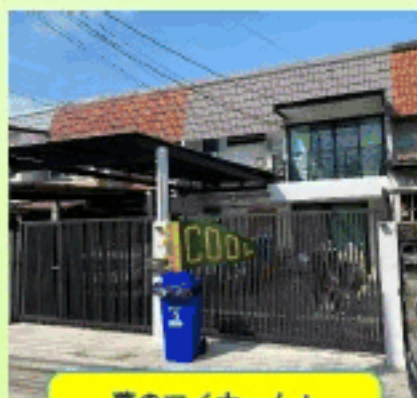
初めまして、タイからのケイです。大阪国際大学の2017年春学期の別科生でした。その時からほぼ5年経ったけど楽しい授業とか優しい先生たちとか仲良しな友達の思い出が今でもよくよみがえってきます。

卒業した後は夢追いかけて日本で働いてみた方がいいんじゃないかなとずっと迷っていました。でも、自分の仕事経験は何年間もっているからタイに帰ったらもっと稼ぐことができると考えて結局帰国しました。それは物価や貯金など考えると夢追いかける年ではないからこそ現実逃避をやめて自分がもういい年だからいい給料の仕事に就職して家を買うことを目標にしました。また、日本に留学するのに自分の貯金を使い切ったからですw。

タイに帰るとタイにある「すき家」のゼンショーグループに勤められるようになりました。それで国内購買・輸入・輸出という仕事をしてから日本や色々なところに出張することになります。仕事の内容はだいたい外国人とやり取りしたり、輸入・輸出期間に間に合うように準備したりすることで結構難しくストレスが溜まって来たけど上司が私の意見を認めてくれて日本人の同僚も協力することでスムーズに仕事できるようになっています。



勤務先オフィスで♪



夢のマイホーム！
3LDK！

爽やかな生活を送り続けていつの間にか約2年経ちました。やっと都内の駅から2キロ距離の3LDKの家を買えるようになりました！T_T両親がいない私は長女だから、姉妹と一緒に住めることが自分の責任だと思い込んでずっと頑張ってきました。今は夢叶えて超うれしかったです^^

留学のきっかけを振り返ると、そもそも日本語スキルを磨きたくて日本の環境に過ごしたいから全部の貯金で留学に行きました。最初は結構きつかったが大学の生活は楽しくて毎日新しいことを勉強してたから、今やっという仕事に就くことができました。大阪国際大学に入学できて本当によかったと思います。